

南海電気鉄道31000系ほか「こうや・りんかん」の バリアフリー設備のご案内

(2015年3月14日現在)

©作成・半沢一宣(はんざわ・かずのり)

南海高野線系統の特急列車には、高野山参詣客向けの観光列車として難波～極楽橋間を運転する「こうや」と、ビジネス・通勤ライナーとして難波～橋本間を運転する「りんかん」の2種類があります。

現存する特急車両の中では、まず1983年に「こうや」用として30000系が就役しました。この車両には今日まで車いす対応設備が設置されていません。

続いて1992年に「りんかん」用として11000系が就役しました。この車両には車いす対応設備が設置されていますが、「こうや」として運転することはできません。

更に1999年に「こうや」増発用として31000系が就役しました。これにより、車いすの人も特急列車で高野山へ行くことが可能になりました。

車いすスペース(次ページの配置図で「h」と表記)

31000系・11000系とも2号車の極楽橋寄りの山側(5・6番席のデッキ側)に2名分の腰掛を撤去した広さに相当する車いすスペースがあります。

この5・6番席は一般客には発売されず、車いすの人と同伴者向けの席として車掌持ちの調整席扱いとされています。

30000系では設置されていません。

多目的室

設置されていません。

トイレ(次ページの配置図で「w」と表記)

3号車にありますが車いす対応構造ではなく、通路幅が狭いため車いすで往復すること自体ができません。

洗面所

3号車のトイレの向かいにあります。車いす対応構造ではありません。

公衆電話(次ページの配置図で「p」と表記)

2011年まで車いす対応構造ではない物が2号車または3号車に設置されていました。

飲料自動販売機(次ページの配置図で「v」と表記)

2号車または3号車に設置されていますが、車いす対応構造ではありません。

受動喫煙の発生状況

2011年9月1日から全車禁煙です。

乗車・調査の実施記録

31000系 2015年3月11日(水曜日)極楽橋13時01分発「こうや6号」
(全区間を2号車3番席に乗車)

車両番号・2号車=モハ31101(1999年・東急車輛製)

30000系 2015年3月11日(水曜日)難波9時00分発「こうや1号」
(難波～橋本間を1号車5番席に乗車)

車両番号・1号車=モハ30002(1983年・東急車輛製)

11000系 2007年10月10日(水曜日)難波20時05分発「りんかん9号」
車両番号・6号車=モハ11301(1992年・東急車輛製)

次ページ以降に掲載した写真には、別の日時・列車で撮影したものも含まれています。

南海電気鉄道「こうや・りんかん」用車両の車内設備の配置図

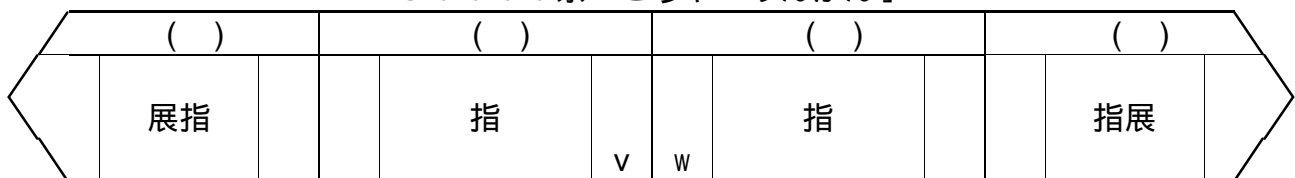
- * 下表の編成を2本つないだ8両編成で運転する列車もあります。この場合の組み合わせは概ね3日周期で変わります。
- * 31000系と11000系の組み合わせで連結した場合のみ、4号車と5号車の間の通り抜けができます。

極楽橋
橋本

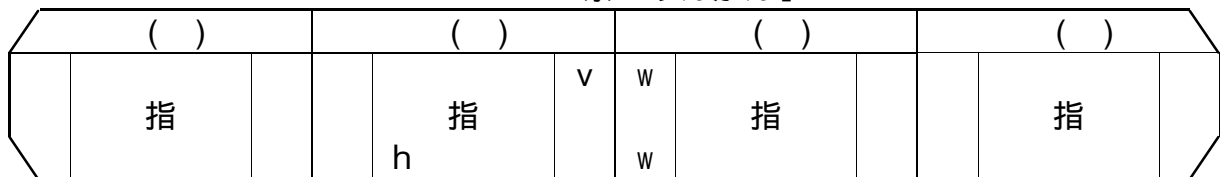
(こうや)
(りんかん)

難波
難波

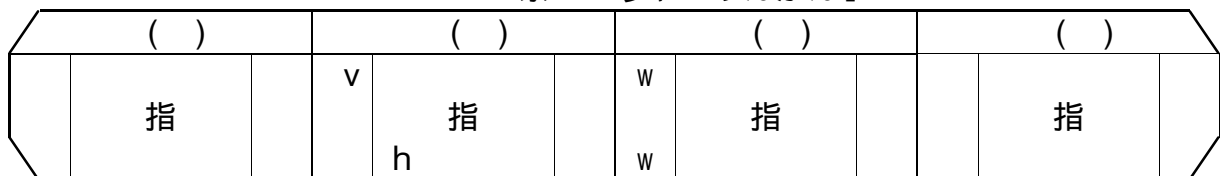
30000系「こうや・りんかん」



11000系「りんかん」



31000系「こうや・りんかん」



凡例

指 = 普通車指定席

h = 車いすスペース

w = 車いす非対応トイレ(ベビーベッド無)

v = 飲料自動販売機(車いす非対応)

細字 = 受動喫煙が発生していない清浄な空気の禁煙車



南海電鉄30000系「こうや」(右は高野山開創1200年記念デザイン)



南海電鉄31000系「こうや」(右は高野山開創1200年記念デザイン)



南海電鉄11000系「りんかん」



南海電鉄31000系「こうや」の
車いすスペース



南海電鉄11000系「りんかん」の
車いすスペース



南海電鉄31000系「こうや」の
車いす固定ベルト



南海電鉄31000系「こうや」の
車いすスペース付近の非常通報ボタン
取り付け位置が高いため
車いすの人は手が届かない



南海電鉄31000系「こうや」のトイレ
(車いす非対応)



南海電鉄11000系「りんかん」の
トイレ(車いす非対応)



南海電鉄31000系「こうや」の洗面所
(車いす非対応)



南海電鉄11000系「りんかん」の
洗面所(車いす非対応)



南海電鉄31000系「こうや」の飲料自動販売機(車いす非対応)



南海電鉄11000系「りんかん」の飲料自動販売機とサービスカウンター跡



南海31000系「こうや」の3号車に設置されていた公衆電話(車いす非対応、現在は撤去)



南海11000系「りんかん」の2号車に設置されていた公衆電話(車いす非対応、現在は撤去)
左側はサービスカウンター跡